

なんぶ

# 議会だより



第28号

発行／南部町議会 〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1 TEL0859-66-4804  
編集／広報調査特別委員会 印刷／株式会社 高下印刷

平成23年9月議会



西伯病院創立60周年記念式典 H23.10.15 (交流センター)

## 定例会報告

目次

9月定例議会 …………… 2

一般質問ダイジェスト …………… 3

商業施設／防災体制の再確認／  
住宅リフォーム助成制度／島根  
原子力発電所／伯耆の国／水道  
料金改定／町民の健康福祉促進  
対策

委員会報告 …………… 6

特別委員会報告 …………… 8

# 9月定例議会



議会運営委員会

九月定例議会が九月九日に招集され、九月二十七日までの十九日間の会期で開かれました。二十二年一度一般会計、各特別会計、水道事業会計、病院会計の決算を始め、上水道給水条例の改正、二十三年一度一般会計、各特別会計の補正など二十四議案が提案されました。各議案ともすべて質疑、討論をし、採決の結果可決成立しました。

二十二年一度決算における概要では、一般会計は歳入が七十四億七千七百九十二万五千円、歳出が七十二億四千四百二十三万九千円でした。

特別会計合計は、歳入が十九億八千五百五十九万七千円、歳出が十九億七千三百八十二万二千円でした。

各会計別実質収支では、一般会計が二億百四十四万五千円、特別会計では▼国民健康保険会計四百九十八万八千円▼老人保健会計二万四千円▼後期高齢者医療会計十一万八千円▼公共下水道会計十三万五千円▼農業集落排水会計七十二万二千円▼浄化槽会計百三十七万六千円となっております。水道事業会計の収支決算は、七十八万円の当年度純損失が計上されています。また病院事業会計では、二十一年度一億六千三百七十一万九千円の純損失に対し、二十二年度は、千百三十二万九千円の純利益となりました。

上水道給水条例の改正は、公共料金審議会の答申を受け水道料金を、西伯・会見地区共に（西伯簡水は措置き）改定するものです。

二十三年度一般会計の補正の主なものは▼交流会館の修繕費百五十三万六千円▼さくら保育園の修繕費三百六十二万七千円▼ひまわり保育園の修繕費二百四十二万二千円▼太陽光発電システム設置補助六百万円▼コミュニティ助成事業五百万円等です。

その他の案件として陳情が一件、『所得税法第五十六条の廃止』を求める意見書提出を求める陳情がありました。発議案として、南部町から「がん」をなくすべき、「がん」をなくす議員一致で可決されました。町政に対する一般質問は七名の議員が行いました。

## 商業施設

秦 伊知郎議員

Q 阿賀地区に進出する複合型施設とは

A ホームセンターを核とした施設

町長



町長 開発計画を行うのは、岡山市に本社がある「日本地所倉庫株式会社」です。

名程度が予定されており、地元での雇用の場の創出や経済の発展に期待しています。

秦 阿賀地区の国道一八〇号線東側の農地、約四三〇〇坪の土地に複合型商業施設の進出計画が示されている。施設は集落のほぼ中心地であり、地域の環境が大きく変わると思う。

町に示された事業計画の内容について説明を求め、

又、敷地内には町道があり、農道・通学路が隣接している。二十四時間営業するテナントもあると聞く。

交通・安全・騒音・農業への影響等十分な対応配慮が必要と考えるが、どのような指導をされるのか伺いたい。

町としてもしっかりと開発者や設置者の自主対応策の提示を求め、認可することになります。

町としましてはその都度、影響ある案件については協議を重ねてまいります。商工関係については、雇用も店舗全体で一〇〇



商業施設進出予定地

## 防災体制の再確認

景山 浩議員

Q 避難場所・避難経路の有効性

A 点検や見直しが必要

町長



町長 東日本大震災という未曾有の大災害が発生し、多くの尊い人命や家屋等の財産が失われた。避難の意思決定が早かったか遅かったか、避難場所や避難経路の選

択が適切であったか否かによって生死が分かれる、また避難所への救援や救護が遅れたり、救援物資が不足したりという事態も発生した。

景山 東日本大震災という未曾有の大災害が発生し、多くの尊い人命や家屋等の財産が失われた。避難の意思決定が早かったか遅かったか、避難場所や避難経路の選

択が適切であったか否かによって生死が分かれる、また避難所への救援や救護が遅れたり、救援物資が不足したりという事態も発生した。

また避難所への救援や救護が遅れたり、救援物資が不足したりという事態も発生した。

わたしたちの町は、鳥取西部地震という災害に見舞われた経験を持ち、防災や緊急時の対応策を講じていたが、このたびの台風十二号によって、ならずその防災体制の有効性が検証されること

また避難所への救援や救護が遅れたり、救援物資が不足したりという事態も発生した。

わたしたちの町は、鳥取西部地震という災害に見舞われた経験を持ち、防災や緊急時の対応策を講じていたが、このたびの台風十二号によって、ならずその防災体制の有効性が検証されること

ならずその防災体制の有効性が検証されること

ならずその防災体制の有効性が検証されること



崖くずれ現場

## 住宅リフォーム助成制度

雑賀敏之議員

4

Q 住宅リフォーム助成制度の創設を求める

A 今のところ導入の考えはない

町長



・住宅リフォーム制度は各自自治体で予算の数倍の経済効果がでている。南部町での政策として制度の創設をもとめる。

雑賀 町長は六月議会において個人の財産に税金を投入する考えはないと答弁されているが、

・商品券、汗かく農業者支援事業、チャレンジプラン支援事業、住宅太陽光発電システム設置事業等は個人財産への支援にならないのか。  
・南部町小規模取り扱い制度の実績は。



住宅リフォーム

・商品券、汗かく農業者支援事業、チャレンジプラン支援事業、住宅太陽光発電システム設置事業は政策の推進のために進んでいます。南部町小規模取り扱い制度の実績は、平成二十三年九月二日現在、工事件数十件、請負業者数十社、契約金額百六万円、九月に第二回目の工事発注の予定をしています。

住宅リフォームの助成制度については、例えば障子やふすま、トタンの張替え、ペンキ塗り、サッシの交換、畳の表替えなど、日常的に行う住宅管理に税金を使うことになりません。又、金額も小額で、住宅を所有する者なら当然に行う日常的な管理行為に税金を投入することが許されないと考えます。他の施策との関係や財政状況、継続してきた施策との関係、事務処理手続きの煩雑さなどを考えれば現実的ではないと思っているのが今のところ導入する考えはありません。

- その他の質問
- ・町立保育園
- ・町道の管理

## 島根原子力発電所

植田 均議員

Q 原発事故での影響と安全対策は

A 福島での事故を検証

町長



植田 島根原発で、今回福島で起きたような過酷事故が起きた場合、南部町への具体的な影響をどう想定されるのか。

また、原子力発電という技術が未完成であり、発電にともなう出てくる灰の処理技術が確立されていないことや、放射性物質の管理から考えれば、原発からの速やかな撤退に向かうべきではないか。



距離は約三十四キロメートル、役場法勝寺庁舎までは三十八キロメートルであり、その距離関係だけで言えば、福島第一原発から北西の位置にあり、最短距離二十八キロメートル、役場まで三十九キ

ロメートルにある福島県飯館村の状況を想定せざるを得ないと考えています。  
次に脱原発の問題は方向性としては間違いないわけでありますけれども、しかし、直ちにこれをやめてしまえと言っても済まない状況です。既に県ではこれまでに判明したさまざまな状況を島根原発におきかえて、避難計画などの対策を検討しているという聞いております。その想定に沿って考えれば、島根原発と南部町の距離は約三十四キロメートル、役場法勝寺庁舎までは三十八キロメートルであり、その距離関係だけで言えば、福島第一原発から北西の位置にあり、最短距離二十八キロメートル、役場まで三十九キ

- その他の質問
- ・天萬庁舎の住民サービス

## 伯耆の国

亀尾共三議員

Q 「ゆーらく」の民間譲渡は止めるか

A 時期を考えて伯耆の国へ

町長



亀尾 「伯耆の国」が指定管理を受けている。「ゆーらく」は町の財産です。その敷地内にグループホームを民間団体の「伯耆の国」が建設し将来的には土地は買い上げ、建物は買収か無償かわからないが施設を譲渡するという考えが明らかになった。

「ゆーらく」は旧西伯と旧会見両町が出損して建設をした福祉施設です。指定管理でも主体は町だが、全部の施設を民間に渡せば町の関わりがなくなり行政の関与が出来なくなる、社会福祉に責任が持てるのか。将来の財産権問題の発生をなくす

ためと言われるが、登記をすればそのような不安は起こらない。「ゆーらく」は町の財産として確保をすべきだが、どのように考えるのか聞く。

町長 社会福祉は、南部町を明るく住みよい町にしたいという思いで一先懸命やっておりますので、町がその施設を持つか持たないかではないと思います。町は大きな福祉の町づくりの方針で、そういう事業所を活用します。自ら施設を持たなければ出来ないとは思っておりません。

建物と土地の所有者が異なる、銀行などから借り入れの時に建物を担保に出しても、下の土地もセットの方がより確実であります。建替えのと

- その他の質問
- ・指定管理
- ・水道料金
- ・葬祭会館建設



ゆーらく

ゆーらく 建物と土地の所有者が異なる、銀行などから借り入れの時に建物を担保に出しても、下の土地もセットの方がより確実であります。建替えのと

## 水道料金改定

赤井廣昇議員

Q 住民説明会等で理解が得られたのか

A 基本的にご理解頂いたと考えます

町長



赤井 水は町民の生命、健康と文化的な日々の生活に不可欠で絶対のものです。昨今の不況の中、国保料、介護保険料等々の値上げの負担増で苦しんでおり、料金値上げは一時凍結し、水道会計の赤字は、他町村のように一般会計の繰り入れでカバーすることが必要な措置と思う。また値上げを提案する以上行政も利用料金改訂に多くの町民が納得できる合理化、行財政改革等に積極的に取り組む行政も身を切るような懸命の努力がなくてはならない。職員の日々の職務遂行実態を見て町民の理解が得られるか、

また水道利用料金値上げ提案に理解が得られるか大変疑問だ。所見を問う。

町長 南部町では、平成十八年に行財政改革大綱を策定しまして、効率的、効果的な財政運営の推進と政策の決定、住民と協働、連携の町づくりなど、延べ百六十余りの推進項目に取り組みの答申に基づき、今回の住民説明として、補助金の見直し、公の施設の指定管理者制度への移行による業務のアウトソーシングを行い施設の管理に係る経費の削減を行うと共に、職員の給与カット、管理職手当の定額化、日当の廃止など、人件費の削減に努めてまいりました。

業務におきましても当初予算要求時における事務事業概要の作成、年度中途における進捗の管理、決算時における事業の評価、行政が実施するか民間が実施するかの検証を行い徹底した予算管理に努めているところです。また料金の統合について、答申では二十五年に西伯簡水と西伯上水料金の統合がなされ、西伯地域と会見地域の統合は水道統合事業の完了する平成二十七年以降に行うよう答申されています。平成二十五年の改訂については、再度審議会を開き料金格差が広がらないよう検討します。



5

Q

「がん征圧宣言の町南部町」を

A

がん撲滅に向けて支援をしていく

町長



町長

木村新院長は、目標として南部町からがんを撲滅すること

本年七月一日に西伯病院へ、木村修先生が院長として米子医療センターから着任された。院長は住民の健康を守るのが使命であると言われている。具体的にはがんを早期に発見し、治療をする。多くの方に検診を受けて頂きたいと強く述べている。今まで以上に西伯病院が、医療福祉をバックアップすれば、色々な施策がやりやすくなると思う。今この新院長の思いを施策に結びつける為に「がん征圧宣言の町 南部町」をみんなで作ろうではないか。

大腸がんを中心とした外科治療に携わり、がん患者の悲惨な実態を数多く見てこられた。絶対にがんをなくしたいという情熱が伝わって来ます。本町としても死亡原因の第一位はがんであり、院長は就任早々七つの振興区を回られ、講演など啓発活動をしてられます。木村院長には、保健行政

の指導的な立場として携わっていただき、ぜひとも南部町からがんを撲滅としていただきたいと願っています。町としても全面的に院長を支援するよう関係部署に指示を出しています。具体的には南部町の各がん検診率を三年間で50%以上にする事です。がん対策は町として優先的に取り組むことが急務であり、受診率向上の為に具体策を今検討しています。



木村修病院長の講演

総務経済常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は十三件、継続中の陳情一件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第五十二号「平

成二十二年一般会計決算の認定(総務経済所管)」賛成多数で認定すべきと決した。



総務経済常任委員会

(反対意見) 振興協議

会の活動、経費が不明確。約六千四百万円の事業費をもっと有効に活用すべき。なんぶSANチャンネルは町営で事業を行うべき。

排水事業特別会計決算の認定」賛成多数で認定すべきと決した。

処分事業特別会計決算の認定」全員一致で認定すべきと決した。

(賛成意見) 協議会の活動は確実に職員の削減につながる。防災コーデイネイターも、地域見守り活動・防災活動等に努力している。

頭打ち。なんらかの対策が必要でないか。

議案第五十八号「平成二十二年浄化槽整備事業特別会計決算の認定」賛成多数で認定すべきと決した。

(賛成意見) 100%の接続は無理。子供等が帰って住まない等、地域の状況も考える必要もある。

高めていく施策が必要。(賛成意見) 接続率を高める努力をしている。

議案第五十七号「平成二十二年建設残土

議案第五十六号「平

成二十二年農業集落

体への補助は止めて一般施策に移すべき。給食センターの委託費で委託範囲が広がったことで、経費率が増加している。また、保育園の保育士の配置基準を国の基準並みに引き下げていく。

は複数で業務を行っており、特段業務が厳しくなっているわけではない。

議案第五十九号「平成二十二年度公共下水道事業特別会計決算の認定」賛成多数で認定すべきと決した。

の改定は格差がより広がる改定であり、公平な料金体系の構築とは言えない。料金は低位に均一化するべきである。

すべきと決した。

(賛成意見) 水道会計

は破たん寸前であり、審議会での検討の結果を考慮すべき。内容的には基本料金の改定が主であるが、財政の健全化から避けることはできない。

議案第七十二号「平成二十三年浄化槽整備事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

(賛成意見) 水道会計

審議会での検討の結果を考慮すべき。内容的には基本料金の改定が主であるが、財政の健全化から避けることはできない。

議案第七十三号「平成二十三年度公共下水道事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第六十三号「平成二十二年水道事業会計決算の認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十八号「一部改定」賛成多数で可決すべきと決した。

議案第六十九号「平成二十三年一般会計補正予算(総務・経済所管)」全員一致で可決すべきと決した。

議案第六十六号「南部町からの暴力団排除のために必要な関係条例の整備に関する条例の制定」全員一致で可決すべきと決した。

議案第六十八号「一部改定」賛成多数で可決すべきと決した。

議案第七十一号「平成二十三年度農業集落排水事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第六十七号「水道給水条例の一部改正」賛成多数で可決すべきと決した。

議案第六十八号「一部改定」賛成多数で可決すべきと決した。

議案第七十二号「平成二十三年浄化槽整備事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第六十八号「一部改定」賛成多数で可決すべきと決した。

議案第六十九号「平成二十三年一般会計補正予算(総務・経済所管)」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十三号「平成二十三年度公共下水道事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第六十九号「平成二十三年一般会計補正予算(総務・経済所管)」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十一号「平成二十三年度農業集落排水事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十二号「平成二十三年浄化槽整備事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十一号「平成二十三年度農業集落排水事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十二号「平成二十三年浄化槽整備事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十三号「平成二十三年度公共下水道事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十二号「平成二十三年浄化槽整備事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十三号「平成二十三年度公共下水道事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十四号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十三号「平成二十三年度公共下水道事業特別会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十四号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十五号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十四号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十五号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十六号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十五号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十六号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十七号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十六号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十七号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十八号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十七号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十八号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十九号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十八号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十九号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第八十号「平成二十三年度老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。



民生教育常任委員会

民生教育常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は十一件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第五十二号「平

成二十二年一般会計決算の認定(民生教育所管)」賛成多数で認定すべきと決した。

園の保育士の配置基準を国の基準並みに引き下げていく。

議案第五十三号「平成二十二年国民健康保険事業会計決算認定」賛成多数で認定すべきものと決した。

(賛成意見) 同和対策事業は国のレベルでは最終している。運動団

囲が広がったことで、トータルでは削減されている。保育士

議案第五十四号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十三号「平成二十二年国民健康保険事業会計決算認定」賛成多数で認定すべきと決した。

議案第五十四号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十五号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十四号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十六号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十七号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十五号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十八号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十九号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十六号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十一号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十七号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十二号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十三号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十八号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十四号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十五号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十九号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十六号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十七号「平成二十二年老人保健会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第五十五号「平成二十二年住宅資金貸付事業会計決算認定」

平成二十二年住宅資金貸付事業会計決算認定」賛成多数で認定すべきと決した。

(反対意見) 貸付金の回収が出来ず、一般会計から補填してきた。

国は一部の補填ではなく、全額補填すべきであり、それを国に求めるべき。

(賛成意見) 反対意見に共感できるところもあるが、現在回収できない件は、高齢になりたりお亡くなりになったものが多く、全く払わないという人はいない。

議案第六十号「平成二十二年介護サービス事業会計決算認定」

平成二十二年介護サービス事業会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十一号「平成二十二年墓苑事業会計決算認定」

平成二十二年墓苑事業会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

で認定すべきと決した。

議案第六十二号「平成二十二年後期高齢者会計決算認定」

平成二十二年後期高齢者会計決算認定」賛成多数で認定すべきと決した。

(反対意見) 本来政権交代で廃止されるはずの制度。医療費がかかればかかるほど保険料が上がる制度。高い医療費がかかる人たちをまとめる制度には問題がある。

(賛成意見) 成立した予算が適正に執行されたかを審査するのが決算審査。今保険制度は大変な時期であり、国民の合意があるまではもう少し続けるべき。

議案第六十四号「平成二十二年病院事業会計決算認定」

平成二十二年病院事業会計決算認定」賛成多数で認定すべきと決した。

(反対意見) 今決算で計上されている償還利息補助は過去に実施されるべきだった。資本的収入ではなく、収益的収入。本来、西伯病院は過大投資。

れるべきだった。資本的収入ではなく、収益的収入。本来、西伯病院は過大投資。

(賛成意見) 償還利息補助は、資本的収入で病院に入っている。経営が苦しくなっている。

ので、今まで出していなかったものを一度で出しただけ。これについては問題はない。

議案第六十五号「平成二十二年在宅生活支援事業会計決算認定」

平成二十二年在宅生活支援事業会計決算認定」全員一致で認定すべきと決した。

議案第六十九号「平成二十三年一般会計補正予算(民生教育所管)」

平成二十三年一般会計補正予算(民生教育所管)」全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十号「平成二十三年国民健康保険事業会計補正予算」

平成二十三年国民健康保険事業会計補正予算」全員一致で可決すべきと決した。

特別委員会報告

議会改革調査特別委員会

- 「住民報告会について」平成23年7月7日
- 「議会住民報告会実施要綱について」平成23年8月29日・10月19日



議会改革調査特別委員会

選挙事務問題調査特別委員会

- 「政治活動と選挙運動」講演者 新日本海新聞社 景山 誠



選挙事務問題調査特別委員会

議会広報調査特別委員会

- 「議会報の編集について」平成23年10月4日
- ・ 10月12日
- ・ 10月19日



あとがき

◆夏の猛暑日、二十五号の台風が通り過ぎた後は、急に日中は涼しく、朝夕は寒く、健康を維持していくのに大変であったのではないだろうか。

◆会見地区で、日ノ丸バス御内谷線存続委員会は、バス路線、廃止回避に向け、乗車率を上げるための対策として、高校生を対象にしたバスに自転車を乗り入れる試験運行を日ノ丸自動車の御協力ですより半年間の日程で開始しましたが、良い成果を期待したい。

◆西伯病院に七月一日より新病院長として木村修先生が着任されました。

先生はがん対策に大変な熱意を持っておられ、議会としても、九月定例会最終日にがん征圧宣言をしました。町民の皆様ががん検診に対して積極的に参加され、早期発見、早期治療で南部町からがんを征圧しようではありませんか。